



# いまの日本の環境を救えるのは、森だと思ふ。

森林は、地球温暖化を防止し、豊かな水源を育み、多くの生き物にすみかを提供するなど、様々な役割を果たしています。しかし、今では手入れが行き届かなくなり、森のチカラが弱っています。森のチカラを取り戻すために、一緒に森のサポートを始めませんか。

今日からやろう！森のための **4** つのアクション

- ACT1** ふれてそだてる 森林づくり  
森にふれよう
- ACT2** つかってそだてる 森林づくり  
木をつかおう
- ACT3** ささえてそだてる 森林づくり  
森をささえよう
- ACT4** 暮らしてそだてる 森林づくり  
森と暮らそう

## (((((((((((((((( 「京都モデルフォレスト運動」の活動を紹介します ))))))))))))))

**ACT3** ささえてそだてる 森林づくり  
森をささえよう

森林ボランティア フォレスターうじ  
http://www.eonet.ne.jp/~forester-uji2003/  
会長 松川正廣さん

**生きてる森の姿へ戻そう** ● 荒れた森林を人の手で元気にしようと、宇治市天ヶ瀬森林公園を中心に活動しています。メンバーは約60名で、学生からセカンドライフを楽しむ人などさまざまです。毎月第三日曜日に集まり、植林、下草刈り、間伐作業を行うほか、園内の散歩道整備などにも取り組んでいます。10年ほど前は荒れ果てていた宇治の市有林は、今では元気な「森林」の姿を取り戻しました。また、間伐や枝打ちで排出された木材で公園のベンチを作ったり、地域の子どもを対象に小枝を使った木工教室を開くなど、森をささえながら、森の恵みを地域に還元し、暮らしに息づく森づくりを目指しています。



**ACT4** 暮らしてそだてる 森林づくり  
森と暮らそう

まつたけ十字軍運動  
http://blog.goo.ne.jp/npoiroem  
代表 吉村文彦さん

**元気な里山を マツタケから** ● 日本の里山で昔は多く採れたマツタケも、アカマツ林の松枯れなどで産出量が激減。マツタケ生態学者である吉村さんは、知人の放置された松林を拠点に2005年から「まつたけ十字軍運動」を始めました。集まった市民と雑木の伐採や下草刈りなどを行い、伐採された木々を炭づくりや田畑の肥料に活用するなど、森林資源の循環の道をひろげていきました。そのおかげで4年後にマツタケも採れましたが、この運動が真に目指すのは、荒れた里山林を復活させ、そこをすみかにする動植物の生態系を守ること。マツタケが豊富な環境は豊かな里山の実現であり、人が楽しく過ごせる森なのです。



社団法人京都モデルフォレスト協会は、森林から恵みを受けるすべての府民の参画と協働により、府民共有の貴重な財産である京都の森林を守り育てるために様々な取り組みを行っています。



社団法人 京都モデルフォレスト協会  
http://kyoto-modelforest.jp/



**4** つのアクションのうち **1** つでも森のために実行することを誓えば、あなたもいますぐフォレスト・サポーターズに登録できます。

[www.mori-zukuri.jp](http://www.mori-zukuri.jp)